

2026 年 7 月 16 日

第 3 回 [7/29 (水) 17 時開催]は

「持続的な食文化」

～里山工学ゼミナール 2026 (全 7 回)～

高知工科大学システム工学群では、地域の専門家の協力を得ながら里山工学に取り組んでおり、独自の目線で里山と向き合うさまざまな分野の専門家・研究者らを招いた里山工学ゼミナールを今年度も開催しています。

司会を務める梅原 佑司特任准教授（建築意匠設計研究室）が当日のテーマの狙いを説明した後、登壇者に最新の活動状況をご紹介いただき、来場者の皆さんと共に、未来の里山について意見を交わしたいと思います。

第 3 回となる 7 月 29 日（水）は、「持続的な食文化」をテーマに以下 2 名の専門家をお招きします。



話題提供 1： 和食文化・郷土料理の事例

百田 美知（食文化研究家）

栽培技術の進化や温暖化による「旬」の変化、流通や情報の発達による地域性の希薄化など、食を取り巻く環境は大きく変化しています。本講演では、ユネスコ無形文化遺産に登録された「和食」や郷土料理を事例に、持続可能な食文化について考えます。



話題提供 2： 食を通じた仕事と暮らし

松原 浩二（松原ミート）

働き方や暮らし方が多様化する中、仕事と生活の両立や健康への関心が高まっています。本講演では、東京でフランス料理のシェフを務めた後、香美市で食肉製品製造業を営む自身の経験をもとに、食と健康について考えます。

里山工学ゼミナール 2026 第 3 回「持続的な食文化」

開催日時： 7 月 29 日（水） 17:00-18:30

会場： 香美市立図書館かみーる つながるーむ（香美市土佐山田町楠目 736）

参加費： 無料

申込： 不要（会場へ直接お越しください）

※駐車台数に限りがあるため、できるだけ徒歩や自転車、公共交通機関での来場にご協力ください。お車の場合は、図書館東側の第 2 駐車場をご利用ください。

主催： 高知工科大学システム工学群

共催： 香美市立図書館

後援： 香美市

▶次回以降の予定とテーマ/登壇者

第4回：10月28日（水）「地域の共同体」

岡田 弘菜氏（YOKAPRO）

岩間 由奈氏（しあわせみかん山）

第5回：11月25日（水）「自然環境の整え方」

山本 貴仁氏（西条自然学校）

西山 穂氏（近自然工法専門家）

第6回：12月23日（水）「歴史的価値の認識」

渡部 淳氏（高知城歴史博物館）

吉成 承三氏（高知県埋蔵文化財センター）

第7回：1月27日（水）「里山研究フィールドでの活動報告」

高知工科大学 大学院生 学生グループ

取材をご希望の場合は
7月28日(火)17:00 までに
広報課へご連絡ください

高知工科大学広報課 岡花・渡瀬
TEL:0887-53-1080
E-mail:kouhou@ml.kochi-tech.ac.jp